












情報連絡員だより

－平成 29 年 1 月分の報告より－

需要低迷と人手不足が続く中、  
トランプ新政権の動向を不安視

業 種 / 景 況 天 気 図		概 況
全 体		業種を問わず需要が低迷する中、一部では人手不足による操業度低下や人件費上昇等が見られ、依然厳しい経営環境が続く。また、米国のトランプ大統領誕生で、今後の輸出動向や燃料価格等に対する懸念が広がる。
製 造 業	食 料 品	 パンは学校給食用が米飯給食の推進や少子化等により苦戦。製麺は年始において好調となるも、中旬以降は急激に荷動きが鈍化。食肉は売上が前年並みに推移するも、人件費の負担増により利益が悪化。
	織 維 ・ 同 製 品	 桐生織物は婦人服地では、小ロット生産の傾向が強まる中、端境期が間近に迫る。伊勢崎織物は和装織物の需要低迷が続くも、広幅織物は売上が順調に推移。繊維製品は関連業者の廃業が続き、作業の滞りが発生。
	窯 業 ・ 土 石 製 品	 生コンは前橋や高崎で出荷量の増加が見られるも、回復感は依然乏しい。コンクリートブロックは工事量が増加する反面、現場の人手不足が課題。砕石は全体として悪化傾向が続く中、西毛地域の落ち込みが大きい。
	機 械 ・ 金 属	 円安基調に伴う原材料等の値上げが不安視される中、人手不足や国内需要の弱まり等が課題。また、米国のトランプ大統領誕生により、自動車関連企業を中心に今後の動向を注視。鍍金は半導体関連が好調。
	そ の 他 の 製 造 業	 木材は販売価格に上昇の兆しが見られるも、人手不足による操業度低下で生産量が落ち込む。紙加工品は好調が続く観光地関連の需要に陰り。印刷は受注低迷の中、今後、小ロット・価格据え置き傾向が窺える。
非 製 造 業	卸 売 業	 前橋卸は広域幹線道路の開通に伴う企業の事務所移転が一段落。太田の食品卸は輸出好調の反面、国内需要は落ち込みが見られる。農産物卸は昨年秋の台風の影響が未だにあり、全般的に高値相場で推移。
	小 売 業	 燃料小売は元売の経営統合の進展による、小売店への影響を懸念。生花小売は新年会用の装花等の年始需要が低迷。商店街は各地で初売りを開催するも、降雪や大型店舗の早期初売り開催等の影響で客足が伸び悩む。
	サ ー ビ ス 業	 温泉旅館は降雪によるキャンセル等で入込数が減少。一方で、インバウンド集客を成功させる旅館も散見。不動産取引は渋川市域において、国道延伸に伴うアクセス向上や、駅前開発の進展による今後の需要増加に期待。
	建 設 業	 解体工事は人手不足の中、業界のイメージアップや労働環境の改善が課題。電気工事はガスの小売自由化を控え、セット販売等で顧客獲得を目指す。塗装工事は仕事量の伸び悩み等による収益・資金繰りの悪化が散見。
	運 輸 業	 稼働日数が少ない中で荷動きは伸び悩み、降雪による軽微な物損事故も発生。米国の経済政策等による今後の燃料価格動向に一層不安が高まる。小型運送は売上・件数が前年並みも、仕事の回転については良好。